

第8回 和泉市入札等監視委員会(会議概要)

開催日時	平成22年1月28日(木)午後1時30分から午後2時35分
開催場所	和泉市役所4号館1階会議室
出席者	委員:弁護士、大学教授、警察OB(全委員) 事務局:総務部長、契約課長、契約課課長補佐、契約課職員 合計7名
審議対象期間	平成21年8月1日から平成21年11月30日まで
議題	議案審議 (1)入札・契約手続きの運用状況について (2)入札方法別抽出工事案件審議
審議概要	<p>(1)入札・契約手続きの運用状況について          地方自治法施行令第167条の10の2の規定に基づき、価格その他の条件が本市にとって最も有利なものをもって申込みをした者を落札者とする総合評価落札方式を、平成22年度から試行的に実施することを説明。その際に、市が設定した調査基準価格を下回る入札があった場合には、直ちに落札者を決定せず、その金額で当該工事が施工可能かどうかを調査する低入札価格調査も併せて試行実施することを説明した。</p> <p>(2)入札方法別抽出工事案件審議          ・制限付き一般競争入札案件          和泉中央駅前東自転車等駐車場新築工事          事務局から、入札参加資格、参加業者数、落札金額等を説明。委員から特に問題になるような意見はなかった。          ・公募型指名競争入札案件          山深橋橋梁架設工事          委員～この入札では参加業者の3分の2程が入札を辞退している。入札そのものに問題はなかったのか？          事務局～公募型入札の場合、最初に入札参加の申請を受け、それに基づき業者を指名してから、詳細な設計図書を配付する。業者はその設計図書に基づいて積算を行うため、採算が合わない場合は、入札辞退となってしまう。推測であるが、鋼橋の工場製作等について積算が合わなかったため辞退した可能性はある。入札自体は、最低制限価格で、しかも抽選での落札であるし、問題ないと考えている。</p>
審議概要	<p>・指名競争入札案件          市立光明台中学校体育館屋根塗装改修工事          尾井町排水路改修工事          北池田1号線他街路灯設置工事          事務局から、指名理由、指名業者数、落札金額等を説明。委員から特に問題になるような意見はなかった。</p> <p>・随意契約案件          市立芦部小学校給食室ガス漏れ改修工事          委員～随意契約理由は何か？          事務局～給食が作れなくなることもあるが、ガス漏れによる事故を防ぐため、地方自治法施行令第167条の2第1項第5号(緊急の必要により競争入札に付することができないとき)に基づき随意契約をしたものです。          委員～緊急時の随意契約の設計金額はどうやって設定しているか？          事務局～通常の競争入札であれ、緊急の随意契約であれ、同じ積算方法で設定している。          委員～この場合、業者の見積り額で契約することになるのか？それとも、それから金額の交渉をするのか？          事務局～業者の見積り額が設計金額以下であれば、見積り額で契約する。ただし、設計金額を超えるときは、事業課のほうで施工業者と交渉することになる。</p>